小倉城しろテラス

TOTO

外観

小倉城天守閣のそばに位置し、城壁と調和した和モダンな外観を持つ。春の桜や緑の木々など四季の変化を感じられる配慮をしている。

女性トイレ 全体

上部からの外光を取り入れ、壁面にハイドロセラ・ウォールを配した、明るくハイグレードな空間。手荷物配慮としてお土産などが置けるツインデッキカウンターを採用している。

男性トイレ 小便器コーナー

デザイン性や清掃性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を設置。ライニングには荷物を置くことができる。また足元には、汚れやニオイの発生を抑えるハイドロセラ・フロアPUを採用している。

男性トイレ 大便器ブース

男性トイレの大便器は、シャープな印象のネオレストAHを採用。壁のハイドロソリッドをブラックにすることで、よりスタイリッシュな印象を演出。また、お子様連れ配慮としてベビーチェアを設置している。

女性トイレ スタイリングコーナー

限られたスペースに、女性配慮としてスタイリングコーナーを設置。他人の視線を気にせず利用できる個別鏡と、ポーチなどの小物が置ける棚を設置。鏡は、お化粧直しがしやすいLED照明付鏡を採用している。

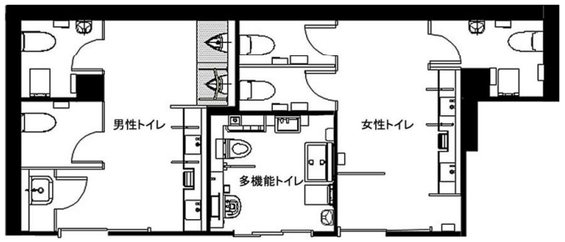
女性トイレ 大便器ブース

大便器は、丸みのある形状により女性らしいやわらかい印象のネオレストRHを採用。ブースの壁面には、防臭・抗菌効果と高い清掃性を発揮する大型陶板のハイドロソリッドを採用している。

多機能トイレ

ユニバーサルデザインの視点から、使いやすさと同時に空間の美しさと快適さを追求した、RESTROOM ITEM01フラットカウンター多機能トイレパックを採用している。

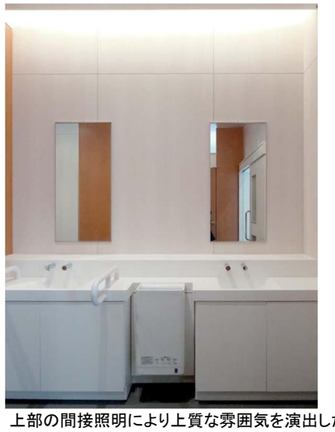
トイレ図面



女性トイレ ひろびろブース

男女トイレ各1ヶ所にひろびろブースを設置。フィッティングボードを備え、クルーズ船から直接施設を利用する観光客の着替えにも利用できる。さらに、お子様連れ配慮としてベビーチェアを設置している。

男性トイレ 洗面コーナー



上部の間接照明により上質な雰囲気を演出した洗面空間。洗面器の間にクリーンドライを設置することで、手洗い後の床への水垂れを抑えている。

建築概要

名　　称	小倉城 しろテラス
所 在 地	福岡県北九州市小倉北区城内2
施　　主	北九州市
設　　計	有限会社　森川哲郎建築設計事務所
施　　工	＜建築＞株式会社　佐藤技建 ＜設備＞西本建設工業株式会社
竣工年月	2019年3月

水まわりの特長

＜建物の特徴＞

北九州市では、小倉城周辺魅力向上事業として、その歴史的・文化的な資源を活用した、集客力や回遊性のある観光・文化の名所作りの整備を推進。急増する外国人観光客への対応や小倉城を訪れた観光客が「天守閣や敷地内での散策前後に、気軽に立ち寄れるスペースがない」という声を受け、新しいおもてなし施設「しろテラス」を新設。あわせて小倉城の内装・展示物の一新、エレベーターの新設などを「地方創生推進交付金」を活用して行った。「しろテラス」は、日本の和と北九州・小倉の「伝統」をテーマとする「温故知新」の交流・体感空間であり、①「和」の雰囲気を感じながらお茶をし、ゆっくりとできるラウンジ②清潔で快適なトイレ③小倉ならではのお土産④北九州の魅力を紹介できる観光案内デスクの4つの機能を集約。小倉城の新たなおもてなし拠点となっている。

＜トイレの特長＞

「小倉城しろテラス」のトイレの内装テーマは、日本の和。外国人観光客へのおもてなしと高級感を演出するために、男女各トイレのアクセントパネルには、それぞれ意匠を変え、趣き深い印象を与えるハイドロソリッドを採用。また、高齢者への配慮として、手すりを各ブースに配置。観光客の手荷物配慮など、訪れるさまざまな観光客へのおもてなしの心を込めた。

2019.07 作成　無断複製・転載禁止　（C） TOTO. LTD. 2019 All Rights Reserved　27040